

2013.06

## ファミリー世帯の洗濯と乾燥 2013

全自動洗濯乾燥機などの衣類乾燥機器の普及や、ホームクリーニング用・部屋干し用をうたった洗剤の登場は、家庭での洗濯・乾燥行動に影響を及ぼしているのだろうか。本レポートでは、現在の洗濯・乾燥の実態と意識を明らかにした。

### ■ 大型の洗濯機や全自動洗濯乾燥機の普及が進んでいるが、洗濯行動は従来と大きくは変わっていない。

- ・ 7kg 以上の大型洗濯機を 56.1%、乾燥機能付き洗濯機を 56.3%が所有。
- ・ ファミリー世帯の 58.1%が毎日洗濯している。

### ■ 洗濯物は屋外干しを理想としており、実際に屋外に干している。衣類乾燥機器の所有は増えたが、日常的に使用する人は限られている。

- ・ 89.3%が屋外干しを理想とし、雨が降っていなければ 87.3%が屋外に干す。
- ・ ファミリー世帯の 64.0%が衣類乾燥機器を所有している。

### ■ ホームクリーニングの方法や意識は年代によって差がみられる。

- ・ 中高年齢層ほどニットを手洗いする割合が高く、60代は 48.4%が手洗い。
- ・ 若い年代ほどニットを日にあてて干す割合が高く、20代は 65.7%が日にあてて干す。

#### 調査概要

##### ■ 定量調査①「洗濯・乾燥に関する調査」

調査時期：2012年7月

調査方法：インターネット調査

調査対象：一都三県在住の20～60代既婚女性、かつ週1回以上自分で洗濯する方（単身世帯および社宅・寮にお住まいの方を除く）

回答者数：1,467名

##### ■ 定量調査②「洗濯・乾燥に関する追跡調査」

調査時期：2013年1月

調査方法：インターネット調査

調査対象：定量調査①の対象者

回答者数：711名